



平成27年 5月18日
国土交通省中部地方整備局
港湾空港部
名古屋港湾事務所
清水港湾事務所

お知らせ

浚渫兼油回収船「清龍丸」が清水港で油回収訓練を実施

～併せて、5月28日(木)に清水港日の出ふ頭で一般公開～

1. 概要

浚渫兼油回収船「清龍丸」が平成27年5月27日(水)に石油コンビナート等特別防災区域を有する静岡県清水港の沖合で大量油流出事故を想定した油回収訓練を実施します。また、翌5月28日(木)には、清水港日の出埠頭において、浚渫兼油回収船「清龍丸」(国土交通省中部地方整備局名古屋港湾事務所所属)の一般公開を行います。

2. 日時・場所等詳細

日時：平成27年5月28日(木) 10時00分～15時00分

場所：清水港 日の出ふ頭 4号岸壁付近(会場アクセスは別紙よりご確認ください。)

その他：事前申し込み不要、入場料無料

【浚渫兼油回収船「清龍丸」】

国土交通省では、全国に3隻の浚渫兼油回収船を保有しています。

その1隻である「清龍丸」は平時、名古屋港において航路や泊地の浚渫作業を行っていますが、大規模流出油事故発生時には、速やかに現場海域に出動し、油回収作業を行えるよう、常に万全の体制を整えています。

また、東日本大震災発生時には、地震発生直後に緊急支援物資運搬のために出動し、岩手県の釜石港・大船渡港へ被災後第一船として入港し、他船が安全に入港できることを証明しました。

※「清龍丸」の詳細については、別紙をご覧ください。

3. 配布先 静岡県政記者クラブ、静岡市政記者室、中部地方整備局記者クラブ、名古屋港記者クラブ、専門紙記者会、港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス



4. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 海洋環境・防災課 下田(しもだ)

Tel 052-651-6791 Fax 052-651-3801

清水港湾事務所 総務課 舟戸(ふなと)、屋敷(やしき)

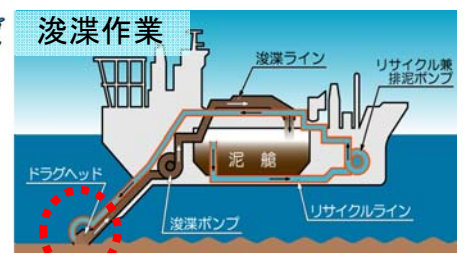
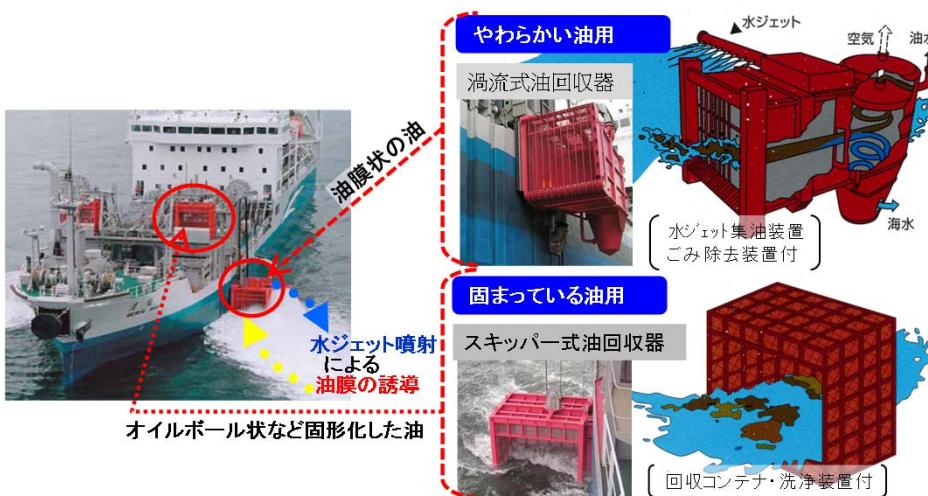
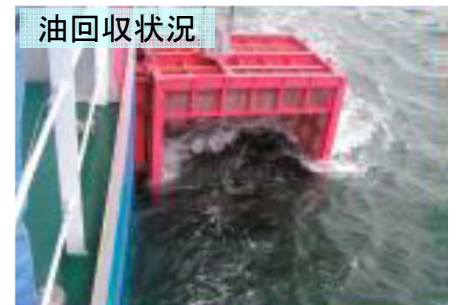
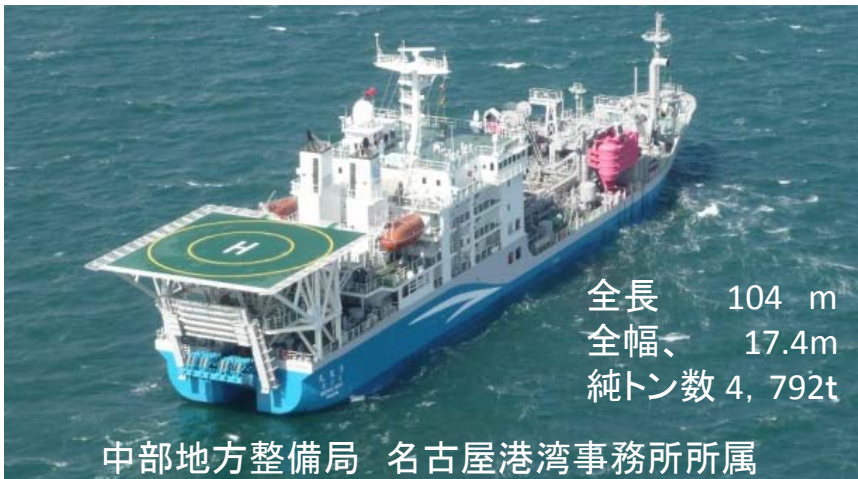
Tel 054-352-4146 Fax 054-353-3072

※清龍丸の訓練について、取材ご希望等ございましたら5月27日(水)13時~14時でご案内させていただきますので、事前にご連絡をお願いします。

浚渫兼油回収船「清龍丸」の概要

「清龍丸」の行う業務

- 通常は、航路、泊地等の浚渫作業。
 - ・高精度で平坦浚渫を可能とする幅広い新型ドラグヘッドを装備。
- 大量油流出時には、速やかに流出現場に向かい、油回収作業。
 - ・油の状況に応じた2種類の回収器を装備。
- 災害時には、災害支援作業(災害情報収集、救援物資輸送、給水、電力供給等)。
 - ・情報収集・発信のための通信システムや防災要員・物資運搬等のためのヘリデッキを装備。



油回収タンクに約1時間で1,000kl (ドラム缶約5千本分)の油水を回収可能。

浚渫兼油回収船「清龍丸」

船内一般公開

- 「清龍丸」は、大型タンカーなどから大量に流出した油を海上で回収するために国土交通省が所有する3船のうちの1船です
- 平成9年に日本海で発生したナホトカ号油流出事故のときには、初代「清龍丸」が油回収活動を行い活躍しました
- 船内では、海上で油回収を行うための装置などを見学することができます

公開日時
5月28日(木)

10時～15時
清水港日の出ふ頭

現地受付！
事前の申し込み
不要です！



清龍丸

総トン数 4,792 t
全長 104 m
全幅 17.4 m
泥倉容量 1,735 m³
回収油水槽 1,526 m³

お問い合わせ先
国土交通省 中部地方整備局

名古屋港湾事務所 〒455-0045 名古屋市港区築地町2番地
TEL 052(651)6791 FAX 052(651)3801

清水港湾事務所 〒424-0922 静岡市清水区日の出町7番2号
TEL 054(352)4146 FAX 054(353)3072

「JR清水駅」または静岡鉄道
「新清水駅」からしずてつバス
三保方面行き「波止場フェルケル博物館」下車徒歩10分